



いたびつ 板櫃 <校訓> 真理の探究 自主躍進

令和6年5月14日(火)発行 校長 栗原博巳 北九州市小倉北区白萩町8番1号 HP: www.kita9.ed.jp/itabitsu-j/

<学校教育目標> 自立・共生～自立心にあふれ、他を思いやる心をもった生徒の育成～ <目指す生徒像> ①「時を守り、場を清め、礼を正す」生徒(凡事徹底) ② 自ら考え、正しく判断し、進んで学習や諸活動に取り組む生徒(自立) ③ 思いやりの心を持ち、協力し合って集団生活の向上に努める生徒(共生) ④ 与えられた仕事に対し、役割を果たすことのできる生徒(責任)



# 定期健康診断の実施について



4月9日(火)3年生の身体測定を皮切りに、定期健康診断が始まりました。定期健康診断は板櫃中の生徒のみなさんが元気に学校生活を送るうえで欠かせないものです。先生の話をよく聞き、静かに受けましょう。忘れ物などないように、一人一人が気を付けてください。

【令和6年度 定期健康診断日の予定】※予定ですので変更になる場合もあります。

内容	1年生	2年生	3年生
身体測定	4月12日(金)	4月11日(木)	4月9日(火)
内科検診	5月9日(木)	4月25日(木)	4月18日(木)
歯科検診	5月14日(火)全校生徒		
眼科検診	5月22日(水)1年生+対象生徒		5月31日(金)1年生+対象生徒
心臓検診	5月31日(金)1年生+対象生徒		
耳鼻科検診	6月12日(水)全学年対象生徒		
検尿	1回目(4月18日)	2回目(4月25日)	3回目(5月8日)

## <保護者の皆様へ>

学校保健安全法では、学校における児童生徒等の健康の保持増進を図るため、学校における保健管理について定めており、学校における健康診断は、この中核に位置しています。また、学習指導要領においては、特別活動の中で健康安全・体育的行事として位置付けられており、教育活動として実施されるという一面も持っています。それらのことを踏まえると、学校における健康診断は、家庭における健康観察を踏まえ、学校生活を送るに当たり支障があるかどうかについて、疾病をスクリーニングし健康状態を把握するという役割と、学校における健康課題を明らかにして健康教育に役立てるといふ、大きく二つの役割があります。このことについて、学校関係者や保護者の間で、共通の認識を持つことが重要だと考えています(文部科学省)。

\*\*\*\*\*

身長、体重など子どもの体格は向上しており、文部科学省が毎年実施している「学校保健統計調査」によると、現在は身長も体重もほぼ伸びが止まっているものの、親の世代である昭和46年と比較すると、11歳男子の身長で4.5cm、14歳男子で4.6cm、17歳男子で2.6cm親の世代を上回っています。このように、体格が向上しているにもかかわらず、体力・運動能力が低下していることは、体力の低下が深刻な状況であることを示しているといえます。

体を自分の意志で動かす行為などは、神経系をはじめとする体の発達に伴って、高度なものに

なってきます。しかし、近年では、子どもが靴のひもを結べない、スキップができないなど、体を上手にコントロールできない、あるいはリズムをとって体を動かすことができないといった、身体を操作する能力の低下が指摘されています。(文部科学省 中央教育審議会答申)



ちょっと一息!

### 「少年ジャンプ」の3つの合い言葉

雑誌を編集する場合に、一番大切なことは、読んでくれる人の意識を上手につかまえるということだそうです。多くの読者がいる「少年ジャンプ」。この雑誌は、今こそ業界トップクラスですが、発売当初は他の雑誌に人気漫画家をとられてしまっていて、大変苦勞をしたそうです。そこで、何より力を入れたのは、読み手(この時は小学5・6年生が対象でした)がどのような意識をもっているかを知ることだったそうです。

小学生にイメージ調査を行ったところ、一番心温まるのは「友情」、一番大切なことは「努力」、一番嬉しいことは「勝利」ということが分かったそうです。漫画を読むのはいけない事だなんて言われることもあります。こうして3つの言葉を聞いてみると、どうしてどうして漫画だって捨てたもんじゃありませんね。

### 「学」と「教」では大違い

学ぶという漢字と「教える」という漢字は、どちらも勉強に関係のある漢字ですが、意味はまったく違います。

「学」は自ら手をさしだしている姿を文字にしたものですが、「教」の字はむちで打つという怖い意味があります。

勉強は、人に教えられるよりも、自分から学んだ方がいいとみなさん思いませんか。